

かみくげ 恐竜の里新聞

令和4年6月20日 発行：上久下恐竜の里づくり部会

第139号
上久下地域
自治協議会
0795-78-0001

令和四年度 自治協議会総会を開催

上久下地域自治協議会（野垣克己会長）は、

5月24日に地域づくりセンターで令和4年度の総会を開催しました。三密を避けるため、座席の間隔を広め換気にも注意しながら、短時間で終了するよう心掛けて実施しました。自治会や各団体代表者ら協議会委員27名が参加。3年度の事業報告と決算報告、4年度事業計画案及び予算案について提案し、議案通り可決しました。また自治協議会役員の変更についても議案通り可決しました。

◆3年度事業報告（抜粋）

☆昨年度も新型コロナウイルス感染防止のために川代さくらまつりをはじめ、納涼ビアガーデンや体育祭など様々な事業が中止となり地域住民の親睦の場が失われたが、その中でも工夫を凝らしてある程度の事業は実施できた。

☆恐竜化石と、檜皮葺きは上久下の2本柱であり、地元が主催する卵化石密集地付近の試掘調査を継続し、6年生の卒業記念で丹波竜ペイントを実施した。檜皮葺きに関しては、丹波竜の里公園に東屋を建て、その屋根を一般来訪者が檜皮で葺くワークショップを4回開催した。これら重点2項目については、地域内外にしっかりと発信することができた。

☆かみくげ宿の主催により、竹灯籠と一発花火の打ち上げを実施。次世代の活躍が地域の活性化に貢献している。

☆ふれあい喫茶の開催は、蔓延防止期間中を除いて月2回実施できた。色んな人たちに利用して欲しい。

☆ボランティアによる友愛弁当作り・見守り活動も、感染防止に気を配りながら独居高齢者に対して実施してもらえた。

☆7月の地域づくりセンターの草刈り・剪定には、多くの人に汗を流してもらい実施することができた。

☆自治会長会や恐竜の里づくり部会、学校運営協議会などの会合は、3密にならないよう工夫して定期的に開催できた。

◆4年度事業計画（抜粋）

☆今年度は重点的に取り組むことが3点ある。
①山南町が過疎地域に指定されたことを受け、上久下の持続的発展計画をしっかりと作り上げて行政に届ける。

②上久下村営水力発電所が100周年を迎えることを記念して、祝賀行事を実施する。

③中学校統合に伴い、旧山南中学校の閉校記念事業を実施する。

☆自治意識の高揚に関する取組みとして、ワークショップを通じて檜皮葺きのPR活動の充実や、「かみくげ宿」の活動支援を行う。

☆教育に関しては、大空学級の開催支援や学校運営協議会への参加、地区文化祭開催など。

☆恐竜の里づくりに関する取組みは、地元主催の化石発掘調査や納涼ビアガーデン開催など。☆健康・福祉に関することでは、球技大会や地

区体育大会の開催。ボランティアグループの友愛弁当を活用した独居高齢者見守り活動への支援など。

☆環境に関する取組みでは、バナソニックエコリレージャパンとの協働クリーン作業の実施や、地域づくりセンターの定期的な清掃・草刈り剪定作業など。

以上のような計画ですが、今年も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら実施していくことになりそうです。



パワーポイントを使って議事進行

元氣村かみくげ総会 開催

企業組合元氣村かみくげは、第12期の総会を5月28日に地域づくりセンターで開催しました。今年も委任状提出が多く会場出席は理事を含めて16人で、三密の心配も無く広々とした状態で開催できました。村上正昭代表理事の挨拶の後、大岡道浩氏が議長となり、第11期の事業報告と決算報告を可決承認。第12期の事業計画案並びに収支予算案も可決承認されました。続いて役員任期満了に伴う改選が行われ、6人の再任と2人の退任が承認されました。その他、上久下村営上滝発電所の100周年記念イ

ベント案の説明と協力要請があり、閉会となりました。

◆第11期の事業並びに決算報告（抜粋）

☆ゴールデンウィーク前後は緊急事態宣言で休業したが、前年よりも休業期間が短く、化石発掘体験と食堂の売上が大幅に改善した。今年度も黒字で決算することができた。

☆地域貢献として、小学校の卒業生に記念品を贈呈し、黒豆栽培を通して食育活動を行った。

☆元氣村かみくげ周辺から発電所までの定期的な草刈りなど、環境美化に努めた。

◆第12期の事業計画案（抜粋）

☆新型コロナウイルスの影響も徐々に小さくなって、来訪者の増加が見込まれるため、皆で力を合わせて元氣村かみくげを発展させていきたい。

☆化石発掘の体験料を他所並みに改定した。また、食堂の軽食なども原材料の高騰に伴い価格を改定した。

☆新たに従事する人を募集する目的もあり、時間給のアップを実施した。ぜひお手伝いをお願いします。

☆草刈りなどの環境美化活動にもぜひ協力して下さい。お手伝いをお願いします。



広々とした会場で総会開催

山南地域自治協議会連絡会 丹波土木事務所に要望書

山南地域自治協議会連絡会（以下、山南連絡会）は、5月15日に上久下地域づくりセンターで第1回理事会兼総会を開催しました。4年度も、懸案になっている県道山崎橋の老朽化と渋滞の改善に関する要望を継続することが確認されました。日を改めて、5月23日に山南連絡会の4地区代表が丹波県民局を訪問。丹波土木事務所の作田所長に要望書を手渡すと共に、石川県議同席のもとで陳情を行いました。令和6年度から始まる社会基盤整備プログラムに取り込んでもらえるよう、切に願うところです。



丹波土木事務所作田所長に
山南連絡会から要望書を手渡し

地区商工会が解散

上久下地区商工会は長い間地域の発展のために尽力してもらっていましたが、令和3年度末をもって解散することになりました。解散総会

での残金14万円余りは自治協議会に託すことが決まり、5月11日に大野浩二前会長から自治協議会野垣克己会長に贈呈されました。川代さくらまつりや文化祭などでご協力頂いたことに感謝すると共に、使途を明確にして厚志を有効活用できるようにしたいと思っています。



大野前会長から野垣会長へ贈呈

檜皮葺ワークショップ 第3弾 盛況

自治協議会が主催し、檜皮葺き技術者有志グループが協力して行う檜皮葺ワークショップの第3弾が、5月21日・22日の2日間、丹波竜の里公園を会場にして実施されました。天候にも恵まれ2日間で27人が参加して、東屋の屋根を檜皮で葺く体験を楽しみました。前年から累計して6日間のワークショップで一枚の屋根は完成間近になりました。6月にもう一本の檜柱が建ち、屋根も取付けられます。今年度はあと6日間ワークショップを開催します。次の開催は8月6日（土）と7日（日）に予定し

ています。まだ体験していない方は早めにお越しください。



屋根の上で作業する子どもたち

お茶とお箏の会が開かれる

4月27日に地域づくりセンターを会場にして、お茶席が設けられました。森田紀代美さんから6人のメンバーがお茶をたてたりお箏を演奏して、市内から訪れた10数人をもてなしました。代表の森田さんは「感染対策でグループごとに時間をずらしたり、消毒を徹底しました。皆さん喜んでおられましたよ」と感想を話していました。



会場は優雅な雰囲気
に包まれました

お知らせ

2年間中断していましたが納涼ビアガーデンを、今年は1回のみ開催することにしました。

日時：7月23日（土）19時スタート
場所：上久下地域づくりセンター

東側広場雨天時は多目的室

☆新型コロナウイルス感染防止のため、飲食時以外はマスクを着用して下さい。

☆席の間隔を広げるため、定員を50人とします。個人・団体の申込みを先着順で7月20日まで受け付けます。

☆お申込みは

上久下地域づくりセンター

電話番号 78・00001

月・火・水・金曜日9時～17時

7月の予定

◆7月3日（日）午前8時～

地域づくりセンター草刈・剪定（小雨決行）

◆7月8日（金）午後7時30分～

恐竜の里づくり部会 参議院選挙投票日

◆7月10日（日）午前7時～午後8時まで

参議院選挙投票日

◆7月16日（土）午前9時～

地域づくりセンター掃除（上滝）

◆7月21日（木）午後7時30分～

自治会長会

◆7月26日（火）午前10時～

恐竜時計台のカフェ